

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課
 担当名: 財産管理担当
 内線: 6648

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B5	県立学校グラウンド整備事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校建物等維持管理費	
事業期間	平成20年度～	根拠法令	なし			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
						分野施策	0504 質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット	4-a
1 事業の概要	経年劣化や使用による劣化が著しいグラウンドについて、学校活動に支障が生じないよう改修を行う。 また、区画整理事業により都市計画道路が拡幅されることに伴い、拡幅予定地に設置されている学校の物件を移設する。 ア 高等学校グラウンド整備事業 △1,400千円 工事請負費に係る入札差金による減 特別支援学校グラウンド整備事業 △1,000千円 工事請負費に係る入札差金による減 イ 区画整理地内整備事業 △4,188千円 都市計画決定の遅れに伴う実施見送りによる減			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 流出した表土の補充・整正によるグラウンド整備工事を実施し、生徒の怪我の原因となる浮き石や凹凸、降雨後のグラウンド使用の支障となる水はけの悪さ、砂塵の発生等を改善する。 その他学校教育活動や部活動に支障のないよう整備を行う。 (ア) 高等学校グラウンド整備事業 6校 106,286千円 (イ) 特別支援学校グラウンド整備事業 1校 13,000千円 イ 区画整理事業により都市計画道路が拡幅されることに伴い、拡幅予定地に設置されている学校の物件を移設するための設計を行う。 (ウ) 区画整理地内整備事業 1校 4,188千円 (2) 事業計画 グラウンドは経年劣化するため定期的な改修や修繕が必要であるため、全ての県立学校を計画的に改修する。 また、区画整理事業により都市計画道路が拡幅されることに伴い、拡幅予定地に設置されている学校の物件を移転する。 (3) 事業効果 生徒が安心して安全に授業や部活動が行える環境を整備する。 令和 3年度 グラウンド整備工事 5校(和光国際高、伊奈学園総合高、滑川総合高、川口青陵高、塙保己一学園) 芝設置工事 4校(本庄特支、所沢高、川口北高、久喜特支) 令和 2年度 グラウンド整備工事 5校(豊岡高、北本高、本庄高、八潮南高、羽生ふじ高等学園) 令和元年度 グラウンド整備工事 8校(大宮高、小鹿野高、八潮高、羽生第一高、鷺宮高、熊谷農業高、宮代特支、浦和高) (4) 補正予算の概要 ア 高等学校グラウンド整備事業: 工事請負費に係る入札差金による減 イ 特別支援学校グラウンド整備事業: 工事請負費に係る入札差金による減 ウ 区画整理地内整備事業: 都市計画決定の遅れに伴う実施見送りによる減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△6,588	県 債						412	116,886
現計額	123,474		123,000					474	

事業内訳書

事業名	県立学校グラウンド整備事業		
単位事業名	高等学校グラウンド整備事業	予算額	△ 1,400千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	△1,400	—	入札差金による県立学校6校の工事費の減
合計	△1,400	—	

単位事業名	特別支援学校グラウンド整備事業	予算額	△ 1,000千円
-------	-----------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	△1,000	—	入札差金による県立学校1校の工事費の減
合計	△1,000	—	

単位事業名	区画整理地内整備事業	予算額	△ 4,188千円
-------	------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△4,188	—	都市計画決定の遅れに伴う設計実施見送りによる減
合計	△4,188	—	